

ふくしま米ブランド販路拡大推進事業業務仕様書

1 事業目的

東日本大震災に伴う原子力発電所の事故以来、福島県（以下、「県」という）においては、県産農林水産物の風評払拭を図るため、県産農林水産物の安全性及び魅力の周知とともに、販路の開拓・拡大に結びつく取組を一体的に展開してきた。その結果、農林水産物等の販売価格については回復傾向にあるものの、多くの品目で震災前の水準まで回復していない。

特に米については、小売店等での定番商品としての取り扱いが限定的で少ないなど、風評の影響が続いている。このため本事業により県産米の販売促進、消費拡大を図る。

2 業務の内容

(1) 県産米取扱飲食店等とのタイアップ業務

首都圏、関西圏、中京圏等の大都市圏をターゲットに県産米の取扱のある（又は取扱の見込のある）飲食店等とのタイアップにより、消費者の認知度向上を図るとともに、飲食店の喫食体験から家庭用米の購買へのブランドスイッチにつなげるための取組を提案すること。

<求める提案ポイント>

- 事業目的を達成するために適切な場所、回数、タイアップ内容について提案すること。
- タイアップを通して具体的に消費者の県産米の購買機会につなげられる取組とすること。
- 多くの飲食店が参画しやすい取組とすること。
- タイアップ終了後も県産米の継続的な取扱が見込める提案とすること。
- タイアップ先にあらかじめ内諾を得るなど、実現可能性が高い提案とすること。
- 仕入先についても必要に応じて生産者等との連携を図ること。

(2) 米穀店とのタイアップ業務

首都圏、関西圏及び中京圏の県産米取扱米穀店において、県産米販売促進につなげるため、過去の米穀店キャンペーン参加店へのヒアリングを行い、その結果を参考にした取組を実施すること。

<求める提案ポイント>

- 米穀店側のニーズを踏まえ、費用対効果が高い内容とすること。
- 米穀店ならではの特性を活かした取組を提案すること。

(3) 県産米紹介サイト更新管理

既存のホームページ「ふくしまの米」に関して、消費者に対して効果的に訴求できる内容にリニューアルすること。

(<https://fukushima-pride.com/fukushimanokome/>)

ア コンテンツの更新データを作成し、県に提供する。

※サーバー管理は本事業とは別事業者に委託しているため。

イ 本業務を通じて確認された各米穀店舗のステータス(県産米取扱の有無や閉店)の変更を適宜、県から提供する米穀店リストに反映させること。

ウ リニューアルしたサイトに誘導する仕掛けを施すこと。

<求める提案ポイント>

- 県産米紹介パンフレット「ふくしまの美味しいお米カタログ」の内容をベースに、消費者が共感できるような情報を発信すること。
- 消費者が県産米を購入・喫食できる情報にアクセスしやすい内容とすること。

(4) その他

ア 上記のほか、目的を達成するために必要な業務があれば、当該業務について提案すること。

イ 業務全体の相乗効果を意識した提案とすること。

3 委託期間

契約の日から令和7年3月31日(月)まで

4 成果品

(1) 実績報告書

(2) その他、県が必要と認める書類

なお、各々の様式は、県、受託者が協議のうえ定めることとする。

5 提出期限

委託期間の終了日まで

6 その他

この仕様書に定めのない事項及びこの仕様書に定める内容について疑義が生じたときは、県、受託者が協議のうえ定めることとする。